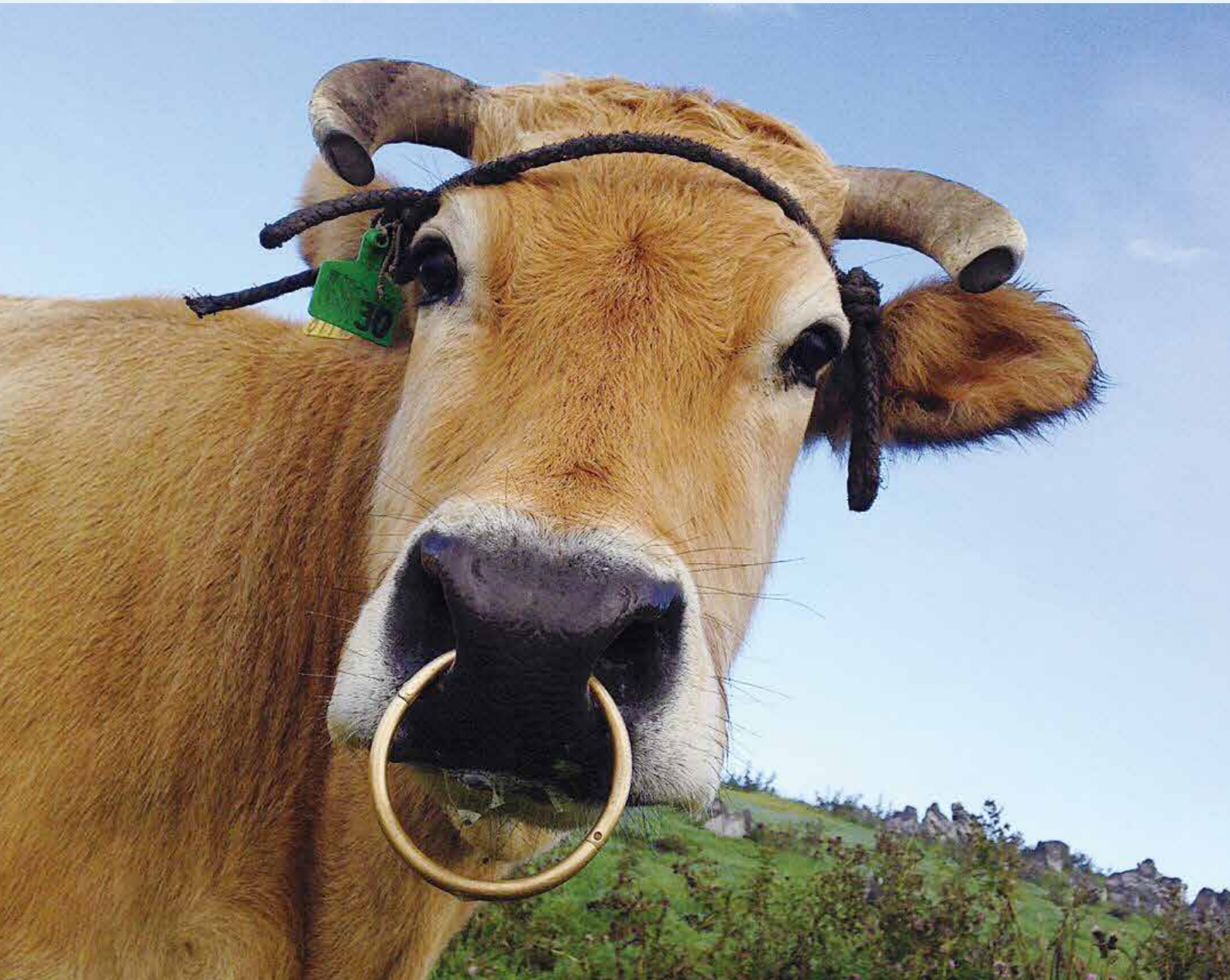


雲の上のまち



た報

けすばら



青空のカルスト高原と牛さん

新年のあいさつ〈P2〜〉

秋の叙勲中越 利茂氏旭日双光章 受章〈P10〉

第一回栲原町開発振興計画審議会開催〈P10〉

etc...


新年号

2021 〈令和3年〉
No.751

- 世帯数/1,779 (11月末)
- 人口/3,414 (11月末)



謹んで新年のお慶びを申し上げます

本年が皆様にとりまして、輝かしい一年であり、また、新年もようお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひします。

令和三年 元旦

梶原町長 吉田 尚人



何事もなく平穏な日々が流れてゆく。昨年は、そんな日常がいかにか貴重であるかを思い知らされた1年でした。皆様も当たり前前のごことが当たり前前にできなくなることに直面し、幸福について改めて考えさせられたのではないのでしょうか。

新型コロナウイルスの感染は、衰えることなく現在第3波として各地で猛威を振るっており、中止した中で昨年は、様々な催しを中止してきたほか、GWを含む期間、飲食業や宿泊業の皆さんに営業自粛をお願いし、ご協力いただきました。皆様のご理解とご協力で改めて心から敬意と感謝を申し上げます。

テレビのニュースで垣間見る都会の景色が大きく様変わりし、閑散とした風景が連日報じられていました。その後、予防の徹底が浸透する中で、新しい生活様式という言葉が生まれ、リモートワークやウェブ会議といったものも急速に広がりました。

緊急事態宣言の解除後は、感染拡大防止に合わせた社会経済活動の回復のためのGOTOキャンペーンなどの後押しもあり、本町でも県外ナンバーの車を数多く見

かけるようになりました。

また、東京オリンピック・パラリンピックは延期となりましたが、本町は新国立競技場の設計者である隈研吾さんが木造建築を手掛けるきっかけとなった町であることに加え、隈さんの設計による建築物が複数あることから多くの皆さんにお越しいただいていきます。安心して往来でき、お迎えできる様、一日も早く収束することを心から願うばかりです。

私は、これまで町民の皆様がそれぞれの生きがいや幸福感を感じながら安心して安全に暮らせる町づくりを進めたいと申し上げてまいりました。皆様にお配りした冊子、「あらためまして ゆすはらす」には、私がこうあってほしいと思う梶原の姿を描いております。

デジタル化が大きく進展し、社会が大きく変化する中で、心豊かな暮らし（ウェルネス）を実現するために、先人の皆さんが心を合わせて築き、今に伝えて来られた様々な資産や資源を守り、伸ばし、活かす取り組みを進めていくことが必要です。また、人口減少により、薄れかけてきている地域の力を大

切にしていかなばならない。そのためには、町民の皆様をはじめとする多様な関係者の方々とこれまでに以上に信頼し合い、力を合わせ、和の心をもって物事に取り組んでいくことが必要で、みんなが集まり、知恵を出し合いながら梶原を作っていく。その中で「子々孫々に幸せな暮らしを伝える理想郷・ゆすはら」が実現できると考えます。

町長に就任させていただき、4年目を迎えました。目指す6つの社会の実現に向け、目に見える形で成果が出ていないものもあれば、準備段階で形に表れていないものもあります。が、ほぼすべての事業で取り組みが進んでいるものと理解しています。産業の振興、教育の振興、福祉の充実とそれらを下支えする道路整備や危険個所の改修など安心して安全に暮らせるための基盤整備に一層の力を注いでまいります。

今年、主に町外からの高校生を迎える新しい施設も完成します。地域の皆様との交流も含め、勉強に、クラブ活動にと、高校生が貴重な青春時代を謳歌するために活用いただけることを願っております。

また、林業後継者を育成し、森林づくりを推進するため、町内の林業事業体による「REMEMORI（りもり）」が活動を開始するなど、新しい取り組みも進んでいます。

社会の変化が極めて激しい時代となっておりますが、関係する皆様のご協力をいただきながら「ピ

ンチをチャンス」に変え、より素敵な町づくりに取り組んでいきたいと考えておりますので町民の皆様には、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今年が皆様にとって素晴らしい年になるようお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

梶原町役場

- 梶原町長 吉田 尚人
- 副町長 西村 新一
- 監査委員 外職員一同
- 中越 拓平
- 市川 岩亀



隈研吾の小さなミュージアム

謹んで新年のお慶びを申し上げます

皆様方におかれましては、日ごろから
議会活動に対するあたたかいご理解とご協力を賜り、
厚くお礼申し上げます。
令和三年 元旦

梶原町議会議長 土釜 清



昨年度を振り返ってみますと、
なんといつても新型コロナウイルス
感染症の感染拡大ではないで
しょうか。全世界において流行し、
日本でも大勢の感染が確認され、
連日の報道により耳にしない日は
ないくらいでありました。

4月には緊急事態宣言も発出さ
れ終息の気配も見通せない状況で
ある中、東京五輪の延期、その他
様々なイベント等が中止、飲食店
等への営業自粛要請、移動の制限
等、国内経済へのダメージは深刻
なものでありました。

本町においても飲食店をはじめ
各店舗への営業自粛、時短要請、
各種イベントの中止などの影響が
ありました。

新型コロナウイルスの感染拡大
防止のため、生活様式も大きく変
化し、当たり前だったことがそう
でなくなり、新しい生活様式への
移行、健康意識の高まりなど、そ
れぞれの価値観の変化がもたらさ
れたことだと思えます。今後にお
かれましても、国が提唱していま
す新しい生活様式を遵守し、感染

予防に万全を期していただきたい
と思います。

私たち議会は、本町の輝かしい
未来に向け、既成概念にとらわれ
ず、町民の皆様の貴重なご意見、
お考えをお聞かせいただき、対話
を大切にしながら、諸課題に挑戦
してまいります。

今後とも、町民の皆様の付託に
応えられるよう、心をひとつに英
知を結集して、町政発展に精力的
に臨んでまいりますので、変わら
ぬご支援とご協力を心よりお願い
申し上げます。

大変厳しい時代に、地方はまさ
に生き残りをかけた正念場を迎え
ているといっても過言ではありま
せん。議員は、町民の皆様の代表
であるという認識をこれまで以上
に持ち、信頼される議会を目指し、
全ての町民の皆様が日々の生活の
中で、一筋の光を見出すことがで
きるよう、議会活動・議会運営に
努めてまいります。

結びにあたり、私ども議会とい
たしましても、より豊かな住みよ
いふるさとづくりを目指し、今後

さらなる創意工夫を重ね、町民皆
様方のご期待に応えられますよう
決意を新たにしていまいりますので
どうか本年も相変わらぬご支援と
ご協力を賜りますよう、心からお
願い申し上げますとともに、町民
の皆様にとりまして、本年が素晴
らしい年になりますことを心から
お祈り申し上げます。新年のご挨拶
といたします。



町内農家訪問の様子

梶原町議会

議長 土釜 清
副議長 下元 秀俊

議会運営委員会

委員長 西川 慶男
副委員長 市川 岩亀
委員 森田 呂弥
西川 豊正
高橋 基文
中越 計清

総務教育厚生常任委員会

委員長 中越 計清
副委員長 森田 呂弥
委員 下元 秀俊
土釜 清
西川 慶男

産業建設常任委員会

委員長 高橋 基文
副委員長 中越 計清
委員 西川 豊正
下元 秀俊
市川 岩亀

議会広報編集委員会

委員長 西川 豊正
副委員長 高橋 基文
委員 森田 呂弥
下元 秀俊
市川 岩亀
中越 計清
西川 慶男

新春のおよろこびを申し上げます

旧年中は本町の教育行政にご支援・ご協力賜りまして、厚く感謝を申しあげます。

令和三年 元旦

梶原町教育委員会 教育長 矢野 準也



昨年度は、新型コロナウイルスの感染が進む中でのスタートとなり、学校現場ではその感染防止のため、臨時休業や様々な行事の自粛を余儀なくされました。また毎日の学校生活での検温や消毒作業、更には子どもたちの心のケア等々、誰もが経験したことのない、先の見えない毎が続いています。このような中、今後におきましても感染予防を図りながら、児童生徒が安全で、心身ともに健康で充実した生活が送れるよう、できる限りの対応を図ってまいります。

さて教育委員会では、昨年度策定されました第7次梶原町総合振興計画に掲げられた目指す6つの社会の「自信あふれる梶原人を育てる教育の確立した社会」を目指し、教育大綱に基づき、教育目標である「ひとりひとりの個性を生かし、人間として調和のとれた育成を目指し、生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおります。
少子高齢化の進展や「Society 5・0」といわれる超スマート社会

の到来、グローバル化の加速など、今後の社会は急激に、大きく変化していくと見込まれています。また、国をあげてのギガスクール構想が、当初の計画よりも前倒しで実施され、教育におけるICTを基盤とした先端技術の活用は必須となりました。梶原学園では1年生から4年生までのタブレットの導入も完了し、9年生まで全生徒が1人1台のタブレット端末を活用した学習も始まります。

複雑で将来の予測が困難な時代を生きるこれからの子どもたちには、自ら課題を見つけ、他者と協働しながら、答えのない課題にも挑戦していく力を身につけてもらいたいと考えています。

また、一貫教育支援センターでは、0～18歳までの18年間を通して一貫教育を推進しております。

梶原こども園では一人ひとりの個性や強みを尊重して自尊心を高めることを大切にし、小中学校段階では、こども園で育んだことを土台に、やり抜く力や自律性、

自己肯定感といった非認知能力を高める経験を学校生活の中で取り組んでおります。

また、高校段階では、地域と連携した総合的探求学習等により、地域課題へ取り組みることにより主体性を身に付け、自身の将来を主体的に選び地域社会で活躍できる人材の育成に取り組んでおります。

次世代を担う子どもたちが「梶原人」として21世紀をたくましく生き抜く力を育むために、梶原の子どもたちを地域全体で育てていくことを目指して取り組んで参りますので、ご協力を賜りますようお願いいたします。

本町最高学府である梶原高校の魅力さをさらに高め、町外・県外からも選ばれる高校を目指し、本町が建設中の梶原町生涯学習交流センター（愛称・ゆすゆす）が3月末に完成します。

また、生涯学習の拠点としてオープンした雲の上の図書館は、町民の皆さまをはじめ、町外からも多くの来館をいただき、3年が過ぎました。今後においても、図書館機能の充実に努めてまいります。

生涯学習におきましては、生涯を通して豊かな人生をおくるための学習、心身ともに健康をめざし

たスポーツの推進、芸術・文化振興等の支援、各種社会教育団体への支援を行ってまいります。

本年が、皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。

梶原町教育委員会

- 教育長 矢野 準也
- 教育長職務代理 岩本 直也
- 教育委員 西岡 利晃
- 教育委員 川上めぐみ
- 教育委員 樋口 益也



謹んで新年のお慶びを申し上げます

輝かしい新春をお迎えのことと
心からお慶びを申し上げます。
本年もよろしくお願い申し上げます。
令和三年 元旦

高幡消防組合 梶原消防団 団長 森田 耕一



地域の皆様には、平素より我々消防団、女性消防隊、少年消防クラブそして幼少年消防クラブに温かいご支援、ご協力をいただきまして、衷心より厚くお礼申し上げます。また、団員・隊員の皆様には火災をはじめ各種の災害から地域の安心・安全を守るため昼夜を問わず献身的にご尽力いただき感謝申し上げます。

昨年各地で、地震・台風・大雨等による自然災害が後を絶たず、各地で甚大な被害をもたらしました。9月には台風10号において記録的な大雨となり、西日本の広い範囲で土砂崩れや浸水などの多大な人的物的被害が多く発生しました。本町においても、1月に住宅、10月には工場が焼ける火災が発生しました。住宅火災では、夜間であり、迅速に消火活動にあたりましたが、残念ながら1人の尊い命が奪われました。また、世界各地にまで感染拡大に及んでいる、新型コロナウイルス

ス感染症により、行事等の中止、活動自粛や制限がかけられました。昨年の消防団及び女性消防隊の活動としましては、2月9日に恒例の出初式を行いました。

3月29日には入団式を行い、6名の新入団員とともに、新たに幹部となった隊員に辞令交付を行いました。

4月には高知県消防大会が県民体育館で開催される予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、中止となりました。今回、梶原消防団が「高知県消防協会長表彰 表彰旗」を、また、団員や団員の配偶者の中から「消防庁長官表彰 永年勤続功労章」1名、「高知県知事消防団員配偶者功労感謝状」3名が受賞された事は誠に喜ばしいことであります。

7月には、恒例の梶原消防団・女性消防隊連合演習を開催する予定でありましたが、これも中止となりました。

10月には、千葉県市原市の千葉

県消防学校において開催される第27回全国消防操法大会に梶原消防団第5分団が出場予定でありましたが、これもまた中止となり、令和3年10月29日に同場所において開催されることになりました。

救急ボランティア(EVY)の活動においては、2件の出動要請があり、消防団員である3名の隊員が現場へ出動し、活動しました。消防団の装備充実につきましては、仲洞と下西の川の2カ所に40t防火水槽が設置され、迅速な消火活動が可能となりました。

本年も団員及び女性消防隊一同、町民の皆様の生命及び財産を災害から守り、安全で安心して暮らせる町づくりのために努めてまいりますので、なお一層のご支援ご指導をいただきますよう心からお願い申し上げます。どうか、この1年が無火災と無災害でありますと共に町民の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

高幡消防組合 梶原消防団

- | | |
|-------|-------|
| 団 長 | 森田 耕一 |
| 副 団 長 | 玉川 義照 |
| 副 団 長 | 川上 博史 |
| 第一分団長 | 中越 和仁 |
| 第二分団長 | 神明 司 |
| 第三分団長 | 山本 浩辰 |

梶原町女性消防隊

- | | |
|-------|-------|
| 第四分団長 | 村田 澄夫 |
| 第五分団長 | 中越 修 |
| 消防主任 | 川上 聡 |
| 隊 長 | 川上まゆみ |
| 副隊長 | 西村麻理子 |
| 書記 | 吉田 敬子 |
| 会計 | 西村 恵子 |



救急ボランティア(EVY)訓練の様子

謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は組合事業推進につきましてご支援ご協力を賜りましたことに、深く感謝を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

令和三年 元旦

梶原町森林組合代表理事組合長 森山 真二



昨年は年度初めに全世界の国民を心胆寒からしめる新型コロナウイルスアウトブレイクが世界的規模で広がり、感染拡大への脅威と経済の停滞で急速な悪化に予断を許さない状況が続く中、内外経済の冷え込みはもとより、私たちの日常そのものにも大きく影響し、過去に経験のない新しい生活様式での感染予防対策で、日常生活そのものが大きく変化をした一年でありました。

このような中、国内では緊急経済対策として第1次・第2次補正予算が編成され、森林・林業についても木材需要の拡大、経営継続のための補助や金融措置、滞留する原木の保管、生産を伴わない保育間伐等の森林整備対策が講じられたところでもあります。

しかしその一方、失った雇用や生産事業活動、需要の落ち込み等により、森林・林業・木材産業はいまだ極めて厳しい状況にあります。今後新型コロナウイルス感染症による経済情勢の悪化が長期化すれば、山村における地域経済の生活基盤をより一層悪化させかねない状況であり、まずはこのような危機的状況を乗り越えることができる「強い森林・林業」を構築することが急務です。このためには山村地域の基盤である森林・林業を下支えするために、木材需要拡大による原木流通の早期回復、間伐や路網整備等の森林整備を推進する必要性が求められます。こういった状況をふまえて森林組合系統では、国に向けて森林所有者の経済的利益の向上や、地域社会の活力創造を目指した系統運動を展開し「林業の成長産業化」及び資源の循環利用と適切な管理の推進、人材の確保・育成と林業労働安全、国産材利用促進、そして災害に強い森づくり等に向けて要請活動を行っています。

さて、令和2年度の組合事業につきましましてはコロナの影響で市場価格が下落する中でも、梶原町森林づくり推進交付金や木材搬出支援事業費補助金による行政支援を戴き、原木取扱量は前年度同様、ペレット材を含め1万m³を超える取り扱量となり、製材工場への原木供給、町外への原木販売は低調ながら推移

をし、ペレット工場への原材料供給も順調に推移しました。また、加工事業での「顔の見える家づくり」につきましても、コロナの感染対策が営業活動の自粛にまで影響しましたが、第2波以降徐々にではありますが、県受注生産体制が稼働し始め、県内外への製品販売ができました。さらにFSC森林認証は20年目の節目に当たり、5年ごとの更新審査の年でありましたが、これもコロナの関係で更新を1年先延ばしした上で、通常の年次監査をオンラインでのリモート審査で実施しました。引き続き自然環境に優しい森林整備の実践や持続可能な林業経営を目指し、FSCブランドによる梶原産材の販路拡大に努めてまいります。

令和3年度においても、町の森林の文化創造推進課との連携を図り、梶原町の新たな担い手づくりについて、森林組合としても意欲と能力のある経営事業体としての責務を果たし、ゆすはらの森林づくりの一端を担っていく所存であります。今後におきましても、森林の価値を高め、自然の力と調和した多様性のある森林、日本の中山間地域のモデルとして、理想郷梶原の森林づくりに関わってまいります。本年度も、引き続き厳しい状況

が予想されますが、役職員一致結束して事業を推進してまいりますので、組合員を始め関係機関の皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後に皆様のご健康とご多幸をお祈りして新年のご挨拶といたします。

梶原町森林組合

代表理事組合長

森山 真二

理事

下村 繁男

〃

山口 敏

〃

竹倉 茂一

〃

上田 和弘

〃

久岡 國雄

〃

中平 俊一

〃

山本 浩辰

〃

片岡 幸作

〃

外職員 一同



職員一同

謹んで新年のお慶びを申し上げます

町内外の皆様には、日頃より商工会並びに
 商工振興協同組合の活動に、ご理解ご協力いただき
 誠にありがとうございます。
 令和三年 元旦
 梶原町商工会会長 長山 和幸



我が国の経済が後退局面にある
 中で、地域需要の大幅縮小に拍車
 がかかり、地域の中小・小規模企
 業の経営環境は著しく悪化してい
 ます。

令和2年の年明けに確認された
 新型コロナウイルスは全世界に蔓
 延、とりわけ我が国においては、
 緊急事態宣言の発出に伴い企業も
 個人も活動・移動の制限が要請さ
 れたこともあり、都市部だけでな
 く、県内、町内においても経済活
 動は大きく停滞し、極めて深刻な
 状況となっています。本町も、昨
 年は町内のイベントがほとんど中
 止になり、観光事業だけでなく、
 飲食業を始め幅広い事業に大きく
 影響が出ています。

そのような状況の中、商工会は
 様々な経営支援を行ってまいりま
 した。国の持続化給付金について
 は、商工会としては県内で唯一、
 国の受付機関に出張していただ
 き、30を超える事業所の申込みが
 出来ました。また、コロナ対策補
 助金を活用した、GOTOキャンペーン、GOTOイート、じも旅

キャンペーンを行い、町内では行
 政のご支援を頂き、梶原町独自の
 補助事業として、ゆすはらGOTO
 キャンペーンや、ゆすはら元氣
 商品券、隈研吾展とのタイアップ
 企画等々、様々な支援を行ってま
 いました。しかしまだまだコロ
 ナはなくなりません。皆様と知恵
 をしぼりながら、この大変厳しい
 時期を乗り越えて行きたいと考え
 ております。

現在本町は人口3、420人を
 割り、高齢化率も45%を超え、コ
 ロナの影響もあり厳しい環境にあ
 ります。商工会事務局では異動に
 より職員が2人変わり新体制に
 なっています。こんな時だからこ
 そ、本町商工業振興のために、今
 以上に行政と連携を緊密にし、一
 つずつ行動に移して参ります。昨
 年は商工会法施行60周年という記
 念すべき節目の年でありました。
 これを機に今一度制定時の原点に
 立ち返るとともに、中小・小規模
 事業者がこれまで経験したこと
 のない未曾有の危機を乗り越え、地
 域において持続的経営を実現する

ために商工会が果たすべき役割や
 地域経済、社会の維持・発展を目
 指すうえで担うべき使命を役員
 一人ひとりが共有するとともに、
 組織一丸となって新たな未来に向
 けて邁進して行かねばなりません。

梶原町商工振興協同組合も、コ
 ロナ関連の影響は大きくホテル、
 温泉施設群はお客様の安心・安全
 のため2ヶ月を超える休業を余儀
 なくされました。学校給食事業も
 一時休止になるなど混乱した年で
 もありました。どの施設でもコロ
 ナ対策をしっかりと行つた上で営業
 してはいますが今一度見直し、町内
 外の皆様が安心できる施設にして
 まいります。新たな取り組みとい
 たしましては、お土産や新たな特
 産品として「雲の上のスイーツ」
 作りに取り組みます。

また人手不足もますます厳しく
 なってきています。昨年は中小企
 業団体中央会の御協力のもと、外
 国人労働者受け入れの研修会も開
 催しました。私達自ら、外国人労
 働者を日本で受け入れるための組
 合結成に向けて取り組みます。ま
 だまだコロナの先は読めません
 が、収束後に向けた取り組みを進
 めてまいります。

本町で暮らしている全ての人、
 関わりのある全ての人が、世界中が、
 幸せ多い一年でありますように。
 コロナに負けないぞ!!



街を彩るゆすはらウィンターイルミネーション

梶原町商工会

会長 長山 和幸
 副会長 西岡 利晃
 理事 川上 周一
 〃 下元 正八
 〃 西川 陽子
 〃 近藤 律子
 〃 長山 一郎
 〃 中山 博行
 〃 安井 謙二
 〃 上川 健一
 〃 中越 貞幸
 〃 中越 哲臣
 〃 新谷 正章
 〃 戸梶 正美
 〃 中村 俊夫
 〃 千光寺 俊和
 〃 職員一同

外
 千光寺 俊和
 中村 俊夫
 戸梶 正美
 新谷 正章
 中越 哲臣
 中越 貞幸
 上川 健一
 安井 謙二
 中山 博行
 長山 一郎
 近藤 律子
 西川 陽子
 下元 正八
 川上 周一
 西岡 利晃
 山本 浩辰
 長山 和幸



各種団体・機関等 ※順不同

梶原町区長会

会長(四万川区) 空岡 則明
 副会長(初瀬区) 矢野 敬明
 区長(越知面区) 上田 末喜
 (西区) 西村 建雄
 (松原区) 松山 榮喜
 (東区) 氏原 隼雄

梶原町農業委員会

会長 中平 紀善
 会長職務代理 上田 和弘
 委員 谷川 恵美
 中岡 勝寿
 白石さかえ

農地利用最適化推進委員

高橋亀一郎
 岡林 勝
 高橋 正知
 中平 勝也
 川上 厚志

梶原町民生委員・児童委員協議会

会長 西村 正義
 副会長 川上 芳郎
 会 計 川上 眞智子
 監 事 中岡 勝寿

運営委員

川上 寿久
 片岡 志保
 白石さかえ
 山口眞知子
 宮岡 恵
 高橋 正知
 又川 幸子
 久岡 健市
 廣瀬吾紀子
 片岡 志保

梶原町選挙管理委員会

委員長 坂本 重男
 委員長職務代理 久保 栄八
 委員 中岡 倫
 森田 悟

高幡消防組合津野山分署

分署長 森野 義博
 副分署長 坂本 雅文
 外消防職員一同

梶原町交通安全町民会議

会長 吉田 尚人
 副会長 土釜 清
 長谷部 悟
 山中 照亞
 梶原 哲哉
 沖田 純輔
 西森 峰雄
 西森 建基
 伊藤 一博
 上川 涉
 中越 靖
 河野 純雄
 石川 昇
 吉村 文伸

(交通安全母の会)

田部 美枝
 山口眞知子
 青木 光夫
 土谷 善昭

交通安全指導員

中越 浩一
 坂本 重男
 二宮 健志

社会福祉法人カリスト会

理事長 中越 平
 理事 空岡 則明
 岡田 量
 岩崎 悦子
 熊岡 健
 二宮 佳奈
 山口 敏
 矢野 豪佑

梶原町衛生組織連合会

会長 永橋 信弘
 副会長 西村 寿数
 委員 川上 政志
 中岡 倫
 宮本千恵子
 久岡 俊彦

梶原町魚族保護会

会長 影浦 賢
 副会長 西村 要吉
 委員 村中 秀之
 岡村 聖司
 山中 照亞
 松浦 博務
 木原 正利
 明神 武美
 氏原 昇佐
 中平 広重
 松山 虎光
 吉村 光義
 高橋 基文
 市川 岩亀
 中越 緑

行政相談委員

中越 緑

梶原町人権擁護委員

代表 中平 宏
 委員 川上 寿久
 委員 吉富 文

梶原町保護司会

会長 志手 功
 委員 西村 義幸
 市川 吉朗
 松山 榮喜
 片岡 幸作
 氏原 昇佐

身体障害者相談員

宮本 友和

知的障害者相談員

高橋 正知

健康文化の里づくり推進員

12期生会長 武田 寿

梶原町手をつなぐ親の会

会長 高橋 正知

梶原町身体障害者連盟

会長 宮本 友和

梶原町戦没者遺族会

会長 中越 計清
 副会長 中岡 憲三
 婦人部長 明神 治子

会計

西岡 一雄

あゆみの会

二宮 吉永

梶原町環境美化推進組合

組合長 島崎 勝男
 副組合長兼会計 川村 善雄
 理事 岡村 聖司
 若宮 康秀
 中越 大善
 中越 譽
 岡林 勝
 石川 昇
 久岡 喜美
 西岡 利晃
 中越 誠

梶原町廃棄物減量等推進員連絡協議会

会長 西川 陽子
 副会長 上田 知子
 推進員 西森由美子
 久保八栄美
 岩本 美奈
 廣瀬 栄子
 河野 純雄
 来米 彩
 玉川太得子
 濱田美岐子
 下元 事美
 若宮 康秀
 氏原 利晃
 西岡 利晃

梶原町広報委員会

委員長 吉富文
副委員長 西村幸美
委員 川上博明
神明靖
吉村るみ子
西村新一

図書館協議会

委員長 上田末喜
副委員長 吉村るみ子
委員 空岡則明
高橋正知
吉富文
西村玉子
岡田圭司
氏次悟
中越泰三
久岡智子

梶原町読書活動推進委員会

委員長 高橋正知
委員 森山聖子
奥崎公太
森野拓実
白神真央
板垣真央
笛木陽香
田尾欣三
中岡幸恵
川上政志
樋口浩代

社会教育委員・公民館運営審議会

委員長 空岡則明
副委員長 久岡智子
委員 高橋基文
森田呂弥

梶原町文化財審議会

委員長 西村信明
副委員長 山内孝信
委員 志手功悟
山次照亞
山中和幸
氏次悟
西村重男
坂本重男
山口眞知子
西村麻理子
中越泰三
下元秀俊

梶原町文化財審議会

委員長 西村信明
副委員長 神明靖
委員 梶原哲哉
松本州平
土谷善昭
松山榮喜

梶原町人権教育研究協議会

委員長 氏次悟
副委員長 岡田圭司
委員 久米秀人
小笠原理佳
氏次悟

梶原学園校長

梶原高等学校校長

梶原町津野山神楽保存会

会長 吉田尚人
副会長 掛橋與四郎
委員 神明靖
中越計清
前田計稔
矢野富夫
西村新一

梶原町婦人会

委員長 山口眞知子
副委員長 中越郁子
委員 上田知子
中山昭子

梶原町スポーツ推進委員

委員長 西村俊二
副委員長 氏原哲哉
委員 宮本友和
田尾欣三
森野健作
久岡政文
下村秀仁

梶原町青少年健全育成成町民会議

委員長 志手功
副委員長 矢野準也

梶原町青少年育成センター

所長 中越佐由美
専任指導員 志手功

梶原町老人クラブ連合会

委員長 山中照亞
副委員長 市川辰寿
下元時恵
津野壽正
氏原壽雄
中越順市

津野山広域事務組合

職員 山下正貴
下村昭太

一般社団法人津野山畜産公社

事務局長兼センター長 佐竹紀章
牧場長・主任 西森勘介
職員 中岡芳高
川上真澄
永尾啓太
玉川伊代菜
下村秀仁
西村ゆかり
正岡美紀子

梶原町精神障害者家族会

理事長 長山久美子
理事 中越計清

株式会社雲の上

工場長 大野喜美男
副団長 高橋元氣
下元慶太
二神貴登
宮岡慎太郎
山内孝信

高知県高幡食品衛生協会梶原分会

会長 新谷章男

梶原町エプロン会

会長 中越緑
副会長 大村太一郎
掛橋勝司
糸井将悟
加藤和嘉子
伊藤一博
山本智也

梶原ゲートボール連合会

会長 岩本直也
副会長 杉坂博
中岡照美

NPO法人 梶原竹ぼうぎの会

理事長 掛橋培子
理事 矢野豪佑

NPO法人 梶原竹ぼうぎの会

理事長 中越計清

シルバー人材センター

会長 掛橋勤

梶原町社会福祉協議会

会長 中越郁子
副会長 上川雄康
理事 西村正義
吉富文
吉村るみ子
明神孝洋
樋口益也
山口敏
高橋正知

梶原町読書活動推進委員会

委員長 高橋正知
委員 森山聖子
奥崎公太
森野拓実
白神真央
板垣真央
笛木陽香
田尾欣三
中岡幸恵
川上政志
樋口浩代

梶原町婦人会

委員長 山口眞知子
副委員長 中越郁子
委員 上田知子
中山昭子

梶原町文化財審議会

委員長 西村信明
副委員長 山内孝信
委員 志手功悟
山次照亞
山中和幸
氏次悟
西村重男
坂本重男
山口眞知子
西村麻理子
中越泰三
下元秀俊

梶原町文化財審議会

委員長 西村信明
副委員長 神明靖
委員 梶原哲哉
松本州平
土谷善昭
松山榮喜

梶原町人権教育研究協議会

委員長 氏次悟
副委員長 岡田圭司
委員 久米秀人
小笠原理佳
氏次悟

梶原学園校長

梶原高等学校校長 岡田圭司
梶原町津野山神楽保存会 吉田尚人
副会長 掛橋與四郎
委員 神明靖
中越計清
前田計稔
矢野富夫
西村新一

祝・秋の叙勲
中越 利茂氏 旭日双光章 受章

昨春秋の叙勲におかれまして、前梶原町森林組合代表理事組合長の中越利茂氏が、これまでの森林・林業・木材産業関係団体でのご功績により旭日双光章の栄華に輝き受章されました。

中越氏は、昭和44年3月に梶原町森林組合に就職し、総務課長、参事等を歴任。平成9年3月から代表理事組合長に就任され、在職中には、ユースフォレストターの結成など路網整備とともに造林事業の推進、森林価値創造工場の設置、FSC認証の取得、ゆすはらペレットの製造等にご尽力されました。

また、平成28年1月から高知県森林組合連合会代表理事会長を務められました。



中越 利茂氏
 後におかれ
 ます。今
 活躍を期待
 しております。

総務課

第1回開発振興計画審議会開催

令和2年11月25日(水)、第1回となる梶原町開発振興計画審議会が、中越計清会長外15名の出席のもと開催されました。

梶原町開発振興計画審議会は町長の諮問に応じ、振興計画の策定のほか公園の設置及び管理その他事業の実施に関して必要な調査や審議を行う組織です。

このたびの審議会では、「太郎川公園再生計画」について審議を行いました。

【審議会への諮問事項】

○太郎川公園再生計画について

会議では、太郎川公園整備について、再生の必要性、整備の基本方針及び運営組織についての説明がなされ、その後、隈研吾建築都市設計事務所から、現時点での設計内容について詳細説明がなされました。

委員からは、「子どもから高齢者まで天候に関係なくゆっくりと過ごせる場所にしてほしい」「町民と観光客、それぞれのニーズを

考えた施設にしてほしい」「人材の確保及び事業計画の早期検討が必要」等の意見が出されました。こうした議論を踏まえて、審議会からは、次のような答申がなされました。

答 申 内 容

第2期梶原町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の一つに「道の駅ゆすはらを拠点として6つの小さな拠点を連携し、生きる仕組みをつくる」と掲げられており、太郎川公園の再生は雇用創出、地域経済の活性化においても大変重要であります。

公園整備の基本方針に基づき、道の駅・ホテルについては令和6年4月開業を目指し整備を進めるとともに、並行して観光振興に専門的に取り組む組織づくりと地域内外の関係者が連携できる仕組みづくりに取り組んでいただくこと、また、その他の周辺施設、

設備についてはホテル・レストランの完成を待つのではなく可能なものから順次整備し、町内外の人々に愛され、利用される公園づくりに取り組んでいただくことを望みます。以上の意見を付けて全会一致で承認する。

今後は、審議会で出た意見を反映し、内容の検討を行いながら計画が進められます。

企画財政課



開発振興計画審議会の様子

豊かな暮らしの道しるべ

お問い合わせ 0889-65-1900



雲の上の図書館だより

YUSUHARA COMMUNITY LIBRARY JOURNAL

迎春

新年のお慶びを申し上げます

日々の生活に寄り添う図書館を目指して

館長 見目 佳寿子

2020年には、コロナ禍という私達が今まで経験したことの無い事態が起こり、未知数の出来事が起こることが容易に想像される毎日を過ごしてきました。目に見えないものを気にする事は、非常にストレスも溜まるもの。1日も早い収束を願います。穏やかにこの町で暮らせる事の幸せに感謝しつつ、明るく幸多き2021年を過ごせることができますように、雲の上の図書館も、皆様の日々の生活に寄り添えるような言葉や本を取り揃えながら、共に日常を大切に過ごしてまいりたいと存じます。



広域活動をしています



図書館では毎月、各地区の集まりに伺って文化的なサービスを提供しています。先日は初瀬地区の会に出席し、エッセイの朗読や生の音楽を楽しみました。写真は職員が持参した「ハンドパン」という珍しい楽器を体験しているところです。皆さん興味津々のご様子♪

読み聞かせに参加しませんか？

図書館ボランティア『絵本の小部屋』

情緒を育てる、集中力が身につくなど、子どもの成長に欠かせない絵本の読み聞かせに、あなたも参加してみませんか？見学だけでも構いません。出来ることから少しずつ始められますので、まずはお気軽にご連絡ください。

Tel 0889-65-1900 雲の上の図書館内 絵本の小部屋事務局



【活動内容】

- ・こども園、小学校での朝の読み聞かせ
- ・図書館、町内のイベントなどでの活動

【募集案内】

- ・性別、年齢問いません
- ・未経験でも大歓迎
- ・参加できる日時だけで構いません

スタッフ一押し！今月の一冊

ブラック・クランズマン

/ロン・ストールワース

舞台は1970年代のアメリカ。過激派白人至上主義団体として知られるKKKに、黒人刑事が潜入捜査！？肌の色の違いとは？人間のアイデンティティーとは？実話を元に、今日まで連続と続く人種問題を痛快に描く。スパイク・リーによる映画化作品も大ヒット。



【2月の休館日】

2日、9日、24日、26日

特別整理期間：15～19日

～ご来館時の3つのお願い～

2才以上の方の「マスクの着用」「手指の消毒」「滞在時間は2時間以内」へのご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。また、37.5℃以上の発熱や風邪症状等、体調がすぐれない場合は、ご来館をお控えください。

*紹介した本は雲の上の図書館で借りられます。貸し出し中はご了承ください。



かわいい子牛

【津野山畜産公社より】
丑年にあたり近況報告
 新年あけましておめでとうござ
 います。
 例年より少し遅めの初雪が降り
 ました。
 出勤すると牛たちの背中中は真っ
 白。寒さに弱い子牛たちには、急
 いでネックウォーマーとジャケッ
 トを着せてあげました。
 これから冬本番。風邪をひく牛
 も増えてきますし、新型コロナウイルス
 イルスの影響もまだまだ収まって
 いません。牛も人も予防対策を
 しつかりして、体調を崩さないよ
 うに頑張りたいと思います。
 一般社団法人津野山畜産公社



ネックウォーマーを付けて防寒対策



仲良くよし



2月の行事予定

- | | | | |
|--------|--------------------------|--------|-----------------------|
| 13日(土) | 環境整備デイ
梶原学園1～6年生学習発表会 | 16日(火) | 所得申告受付開始
人権相談・行政相談 |
| 14日(日) | 梶原消防団・女性消防隊出初式 | 20日(土) | 梶原町交通安全の日 |

2月の保健福祉課行事予定

- | | | | |
|-------|--------------|--------|---------|
| 1日(月) | げらげら家族会 | 18日(木) | 越知面デイ |
| 2日(火) | 西区いきいき(下西の川) | | 四万川宅老 |
| 3日(水) | 松原サテライト | 19日(金) | 東区いきいき |
| 4日(木) | 四万川宅老 | 25日(木) | 四万川いきいき |
| 5日(金) | 初瀬いきいき | 26日(金) | 大向宅老 |
| 9日(火) | 愛育相談・妊婦相談 | | |

- 毎 週 月 曜 日 育児サークル(図書館内子育てコーナー)午前10時～
 ※子育て中に限らず、どなたでも参加できます。お待ちしております。
- 毎 週 水 曜 日 予防接種(四種混合、麻疹・風疹【MR】、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、
 水ぼうそう、B型肝炎)
- 月曜日～金曜日 子育て世代包括支援センター(支援センター1階)
 ※妊娠や子育てに関する相談がありましたら、気軽においでください。
 (電話でも構いません。☎65-1170までお願いします。)

ゆすっこ相談センター相談日 2日(火)半日、9日(火)半日、16日(火)終日
 川畑真理子心理カウンセラーの相談日(月2日) 15日(月)、16日(火)

※相談希望の方は、子育て世代包括支援センター☎65-1170までお願いします。



※行事予定は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。

文芸

烏帽子俳句会

しりとり声の洩れくる柚子湯かな
宮崎真由子

冬の蜂人の生き様重ね見る
宇都宮由利子

冬耕やわが手わが足頼りとす
中越 律子

曇天を押し上げ灯る柿花火
岩元 美美

ありがとのカードも添えるポインセチア
瀬戸口登貴恵

正論と思へどひとり冬の雨
西村 智子

サンタクロース絵本の中を飛びまわり
古野 節子

ポインセチア遠き二十歳の赤さかな
下元 澄子

転倒の痛みあとから冬の朝

ヒネ・バンビ

砂時計さらさらサウナ年詰る

千光寺昭子

死骸か^{むくろ}と掃けば冬蜂歩き出す

岩井 章子

杉の子俳句会

新春の松飾りして乳鋺門

掛橋 初子

黒土の生みし妖精白大根

野中 胤雄

取り終へて疲れをいやす風呂の柚子

西村 幸枝

新米を驚づかみして匂い嗅ぐ

大崎みなと

猫撫でて思いに更ける炬燵番

下元 廣幸

菊香る祖父と孫との記念の日

西村 蓉子

上々吉対岸の柿花火

明神伊佐子

ほのぼのと冬の桜や和紙の里

内野 純子

一年の過ぎた速さや去年今年

氏原 陽子

極月や演歌流れる販売車

川田 早苗

初夢はコロナに克ちて土佐お客

影浦 鉄心

居眠りの手より転げし蜜柑かな

久岡 智子

柚子の木俳句会

飛びまわる雉叱りつけ餌配る

西村由利子

冬支度畑の煙へりが飛ぶ

西森 誠子

紅白やコロナに負けた無観客

中平 忠雄

赤が好きポインセチアのバースデー

中越 郁子

乳下がる銀杏の落とす葉の無限

渡辺 瑞枝

向日葵が礎すきまに咲いており

中越 秋子

小春日やひ孫抱く手の柔らかさ

吉田 敬子

寅彦忌一年通しコロナコロナ

広瀬 卓雄

川柳

カレンダー一枚めぐりても一年だ

(牛)

もー嫌だコロナさよなら同感だ

西村 美子(二句掲載)

お二階は密談場所と昔より

(二〇派ゾロゾロ) 河野 哲夫

狂歌

略式で秘書を起訴したアベ桜

やった振りして幕引地検

(政治って何?) 河野 哲夫





ゆすはら障がい者アート展 開催

昨年11月11日(水)から23日(月)までの間、雲の上の図書館で、ゆすはら障がい者アート展を開催しました。

障がいのある人が芸術活動に参加することで、生きがいや自信をもち社会参加を進めていくこと、障がいの有無に関わらず交流の場をつくることで地域の皆さんに障がいの理解と啓発を進めていくことを目的に初めに開催しました。

期間中は、梶原町でお住まいの障がいのある方が制作した、絵画や写真、立体作品など計40点の力作が、訪れた人々を楽しませていました。

アンケートでは「素晴らしい作品の数々を見させていただきました」「心がポカポカしてきました」といったご意見をいただきました。また、作品を展示した方に、作品を見た方から直接感想が届いたり、新たな交流も生ま

れています。今年も開催を予定しておりますので、たくさんのご応募、ご来場お待ちしております。

【問合せ先】

梶原町保健福祉課 福祉係
梶原町自立支援協議会

☎ 65・1170



ゆすはら障がい者アート展の様子

編集後記

今年、新型コロナウイルス感染症の影響により例年とは大きく異なる形で新年を迎えられた方も多いのではないのでしょうか。いつもの年のように子や孫たちの成長を見たい、見せたいと思う反面、感染拡大地域との往来による感染リスクを考えると、互いの自宅でゆつくりと過ごすというのややむをえないと自分に言い聞かせています。

年末の流行語大賞にも選ばれた「3密」が表しているように、昨年春先からの全国的な感染拡大により、マスクの常着など生活スタイルも大きく変化しました。運動会や修学旅行をはじめ学校行事が次々と縮小・延期・中止となり、子どもたちに我慢をさせざるをえない状況にも先生方は精一杯の取り組みをしてくださっています。大型連休には飲食店等への休業要請もなされました。引き続き、皆が「新しい生活様式」を意識しながら経済も回していかなければなりません。

医療関係者の皆さんは崇高な使命感をもって最前線に対応してくださっています。本当にありがとうございます。

どんなに大変でも、必ず終わりは来ます。皆が心をひとつにして今が踏み張りどころ、前を向いて夢と希望をもって新たな年を歩んでいきましょう。

(広報編集委員会)



ゆすはら

賀正

1月号 No.751

発行所 / 高知県高岡郡梶原町役場
☎0889-65-1111
URL <http://www.town.yusunhara.kochi.jp/>
発行 兼 編集 / 梶原町役場 印刷所 / 南中島出版印刷